

KOYO 陽

加的局域和



●かわらばん委員:松岡、山川、大羽、老川、秋田、

そ行日:平成29年9月1日 ●編集責任者:大羽 で表示している。

> ・ 牧 同 系 ぶ 遅 桁 元 株 パイオニアコ ミュニティー TEL O 4 8 − 4 7 6 − 0 2 6 0 □

※ 新第3階建ての分譲住宅が上根しました ! ※※





今年の5月より<mark>朝霞市三原で木造3階建て新築工事</mark>が始まりました。 14坪とかなりの狭少敷地ですが、 3階建なので見晴らしは良好です。 コンパクトにまとめられた3LDK+ カーポート付の新築住宅です。

3階の2部屋は間仕切りの扉の開閉で 2つの部屋がゆったりとした1部屋にもなります。

お子様の成長にあわせて対応出来る設 計となっています。

朝霞台徒歩11分、志木駅徒歩16分と 両駅が利用出来る立地条件もセールス ポイントです。

お買い物などもお店が多く、便利です。





お客様に永く大切にお住まい頂ける建物 に、しっかり仕上げていきます。 是非、よろしくお願い致します。

中全部中全部中全部 建設部 大河原

NPO法人をずなの会

日頃色々なお客様と接していますが、どうしてもお手伝い出来ない事に直面します。それは、「**身元保証人」**です。親族の方でないと出来ないからです。 気持ちはあっても、どうしても越えられない壁です。

一番身近に感じるのは賃貸住宅の入居です。親族の身元保証人がいないと、 お金が有っても、まず99%入居出来ないのが現状です。

又、不動産関係とは別な話ですが、介護施設や病院への入所・入院に関しても「**身元保証人」**がいなくてはならないのです。「支払いが滞った場合は代わりに支払う」「万が一亡くなったときには身柄を引き取る」といった役目を果たす人が必要だからです。

現在は長寿社会、いつの間にか家族、兄弟の方が先に亡くなって、回りに身近な親族が誰もいなくなってしまった。 姪や甥、その子供はいるが、そこまで面倒をみてもらうお願いは出来ないし、又、断られるという方…。

多くなってきているのではないでしょうか…。

一人で生活困難になった場合、必要な介護が受けられず、飲まず・食わず・トイレにも行けず、そのまま死を待つだけになってしまった場合はどうしたらいいのか…? 生死に関わる切実な問題です。

今回、このようなケースの方に出会い「きずなの会」という存在を知りました。 入会金はかかりますが、NPO法人で、このような悩みを解決するために、法律専門家(弁護士)、有識者が立ち上げ活動をしてくれています。

①「身元保証」・・・

ケガや病気で緊急入院、介護・福祉施設で暮らしたい 民間や公営の賃貸住宅に入居したい

- ②「生活支援」・・・安心して過ごせる場所の調整、随時の生活支援
- ③「緊急支援」・・・病気・ケガなどの緊急時の駆けつけ
- ④「葬送支援」・・・葬儀場の手配、火葬・納骨・行政への届け出等

その方も、「きずなの会」に入金して、病院から施設へ入り、介護をしてもらいながら快適な生活を送れるようになりました。亡くなった時も心配ないという安心感もでき、後は、いつまでも元気で快適に長生きをして頂きたいと思います。

営業部 沖

受ける土地が販売されてるのご存じですか?★

夜空を見上げると美しく輝く「月」 実はですね~私、月の土地を所有してるんです!



確り月の土地権利書もあるんで す。

9。 月の土地を持っているのって、 ロマンチックですよね~ 一体どういうことなんでしょうか? ご紹介します。

月の土地を販売しているのは、「ルナエンバシージャパン」という会社。 既にアメリカでは、NASAの職員や元大統領、多くの著名人が月の土地オーナに 成っています。この会社のサイトには、この様に記述されています。

「月の土地を販売しているのは、アメリカ人のデニス・ホープ氏。(現アメリカルナエンバシー社 CEO)同氏は「月は誰のものか?」という疑問を持ち、法律を徹底的に調べました。





すると、世界に宇宙に関する法律は1967年に発効した宇宙条約しかないことがわかりました。この宇宙条約では、国家が所有することを禁止しているが、個人が所有してはならないということは言及されていなかったのです。この盲点を突いて合法的に月を販売しようと考えた同氏は、1980年にサンフランシスコの行政機関に出頭し所有権の申し立てを行ったところ、正式にこの申し立ては受理されました。

これを受けて同氏は、念のため月の権利宣言書を作成、国連、アメリカ合衆国政府、旧ソビエト連邦にこれを提出。この宣言書に対しての異議申し立て等が無かった為、LunarEmbassy.LLC(ルナ・エンバシー社:ネバダ州)を設立、月の土地を販売し、権利書を発行するという「地球圏外の不動産業」を開始しました。」という事です。

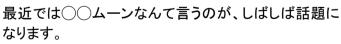


この会社は合法的に月の権利書を販売している会社なのです。凄い発想ですね!

実際に購入したら写真の様な月の土地権利書・月の憲法・月の地図が、1週間程度で送られてきます。

将来、月に移住が可能かどうかとかはわかりませんが、その様な事はあまり重要ではないですね!

私たちにとって、月は最も身近な星です。 日本人は古来から、「お月見」に象徴されるよ うに、月を特別な星として扱ってきました。



子供の頃は誰しも一度は「月に行けたら…」なんてことを思ったり、夜道に一人、月を眺めることもあるでしょう。

その月の土地を、自分自身や大切な人にプレゼントすることができるのです。

月の土地を手にした時から夜空に浮かぶ月を眺めるのが、もっと好きになると思います。

そして、プレゼントしてくれた人の事を思い出すことでし **●**

誕生日や記念日のユニークなプレゼントとしてお奨めです。

販売価格、土地の広さなどの詳細をここで紹介してしますと、ロマンチックからは遠くなってしまいますから、興味のある方はルナエンバシージャパンのホームページで確認してみて下さい。アドレスはhttp://www.lunarembassy.jp/です。

リフォーム事業部 松岡